

2008年度 第2回臨時評議員会議事録

I. 期 日 2008年12月22日(月)

II. 出 席 2名
森 二郎、関 康雄

III. 書面により回答があった評議員

原田、照井、中村、内海、岩見、後藤、松本、安藤、高橋、牧野、清水、石塚、飯田、川田、茂木、東泉、藤井、入江、石田、飯塚、高田、堀高橋、名和、清水、下田、春名、田中、井本、藤原、高田、秦野、加藤、小西、井ノ口、野口、立野、河野、松本、船津丸、楢、本山、国本、入嵩西、林、春日、井澤、加島、石川、塩川、野村、堂馬、井尻、手島、板倉、島津、向峯、山本

(以上58名)

IV. 未回答の評議員

南、梅田、志太、横山、嶋

(以上5名)

V. 評議員会の成立 評議員現在65人中、出席2名、回答58名、未回答5名、合計65名で本評議員会による議決は成立。

VI. 議 題

1. 議 事 録 署 名 人 議事録署名人として、森氏と関氏を指名。

2. 議案第1号 2008年度事業計画の変更ならびに第二次補正予算案に関する件
以下の3点について後専務理事から説明、議長から諮られ承認された。

(1) ストレングスコーチ研修会について

例年12月に実施している「ストレングスコーチ研修会」について、競技力向上委員会において協議した結果、本年度は対象となるストレングス担当のコーチに対し、監督やコーチと同じテーマで研修する機会を設けることを目的とするため、例年1月に実施している指導者研修会との同時開催とする。この場合、12月末で事業年度が新たになることから、2008年度としてのストレングスコーチ研修会は中止とし、かかる事業費は打ち合わせ費用のみ(10万円)計上する。

(2) 全日本クラブ野球選手権大会事業費について

当初予算は例年ベースに従い650万円を計上していたが、首都圏を離れて開催(山口県)したことと出場チーム数増に伴う各チームへの交通費負担額の増並びに2会場開催による運営費負担増により当初予算から800万円増の1450万円を第二次補正予算案に計上する。

(3) 2008年度アマチュア内規にかかる費用について

2008年度公認野球規則の頒布にかかる費用について、アマチュア内規分の経費(130万円)を支出に計上する。

3. 報告第2号 都市対抗野球大会補強選手の合流時期の制限に関する件

後専務理事より都市対抗野球大会補強選手の合流時期の制限について以下のとおり報告した。

事業委員会からの提起に基づき、都市対抗野球大会補強選手の合流時期の制限について第2回定時理事会（11月12日開催）で協議した結果、「補強選手は、都市対抗野球大会開幕日の2週間（14日）前から、出場チームの練習に合流することができる。」とすることに決定し、来年度の開催要項に盛り込まれることになった。なお、この期間より前に行われる北海道大会についても補強選手の参加はなしで行われることが確認された。

以上